

環境ホルモン学会 第23回研究発表会 森田賞受賞者

第23回研究発表会では、優れた若手研究者の中から4演題を森田賞として表彰致しました。

池本 秀樹 (帯広畜産大学獣医学研究部)

『ゼブラフィッシュを用いたネオニコチノイド系農薬の体内動態と発達神経毒性の解明』

須藤 菜穂 (愛媛大学大学院 理工学研究科 環境機能科学専攻 分子科学コース)

沿岸環境科学研究センター (CMES))

『生活関連化学物質 (PPCPs) の汽水域魚類への移行・残留性と脳移行』

西部 詞哉 (北海道大学獣医学部毒性学教室)

『カエルに対するネオニコチノイド系殺虫剤クロチアニジンの毒性評価』

Lee Jae Seung (帯広畜産大学獣医学研究部門基礎獣医学分野機能学系)

『Assessment of developmental toxicity caused by organophosphorus flame』

(順不同)

森田賞とは：

第2代環境ホルモン学会会長として学会を長く牽引されてこられた森田昌敏先生に敬意を表し設けた賞です。